

みんなの学校

—地域とともにある学校づくり・まちづくり—

令和8年度

蒲郡中学校区

「学校運営協議会」だより

第1号

令和8年6月発行



第1回蒲郡中学校区学校運営協議会開催！



第1回学校運営協議会が、5月23日（土）10：00から、蒲郡中学校多目的室において開催されました。参加者は、協議会委員、各校校長・教頭、市教委担当者、各校2～3名のオブザーバー等の大人と、蒲中生18名の総勢50名以上となりました。

委嘱状の伝達後、令和8年度の学校運営協議会委員の会長として岡田敏宏委員、副会長に山本昌宏委員が選出され、承認されました。

全市的に小中一貫校が始まったことを受け、新会長岡田委員の司会により、以下のことを協議、確認しました。

○蒲中学区における学校運営協議会制度（伊藤孝明校長）

3つの主な役割の確認と、昨年度の取り組みとして四校一斉あいさつ運動とあいさつチーム創設について情報の共有をしました。

子どもにかかわる「大人のチーム蒲中学区」の体制をつくっていきたい。「地域が学校に」「学校が地域に」を合い言葉に、地域の大人が地域に子どもの学び場を、学校が地域の大人と子どもがともに学ぶ場を生み出していけるとよい。義務教育9年間の最終学年である蒲中の3年生の姿をめざす姿として共有し、四校が1つの学校となるイメージで活動したい。



○蒲中学区各学校の概要と運営方針の重点（各校校長）

<蒲南小遠山校長>

☆「あいさつが響き笑顔あふれるあはは運動」「良さを信じて伸ばす授業や行事づくり」「保護者や地域の方と協力し教育の質を高める」ことを大切にする。子どもが地域の大人と共に課題探究・社会参画する学習展開をめざす。

<蒲東小三浦校長>

☆R7年度より始まった「つながる一む」の活用を進めたい。読み聞かせ、クラブ活動、子ども同士や子どもと地域の方との交流の場などとし、地域学校協働活動の拠点・発信の場としたい。学習教材としても活用したい。

<竹島小小林校長>

☆笑顔いっぱい安心して生活できる学校づくりをしたい。ハッピー畑や竹島海岸等を活用し、総合や生活科における食を通した学習の充実に取り組む。健康や地域文化について学ぶことで、地域の人とより一層つながっていききたい。

<蒲郡中伊藤校長>

☆蒲中学区の地域学校協働活動は、充実してきている。今年度は、研究会・80周年記念事業など、中身の濃い1年になる。生徒の笑顔が見られる授業づくりとともに、働きやすい環境づくりにも重点を置く。



自分
づくり

友達
づくり

地域
づくり

【令和8年度蒲中学区学校運営協議会委員】

学識経験者	岡田 敏宏
学識経験者	鈴木 康仁
学識経験者	稲葉恵美子
総代会代表	林 幸宏
同窓会代表	山本 昌宏
地元企業関係	志賀 裕志
地元企業関係	高橋 昌利
地元若者支援	鈴木 法政
地域文化教育	岡田有里子
地域文化教育	小林 龍二
地域福祉関係	鈴木 照江
学区保育園(府相)	浅沼 洋子
学区民生委員	小田喜美代
学区敬老会	寺澤 忠宣
PTA代表(蒲南小)	田原 祥子
PTA代表(蒲東小)	福井 香奈
PTA代表(竹島小)	山本 成竜
PTA代表	作村 享也
公民館代表(小江)	伊藤 武
公民館代表(東部)	大場 和生
公民館代表(府相)	稲垣 雅治
協働活動推進員(蒲郡中)	岩金 美幸
協働活動推進員(蒲南小)	水野 佳江
協働活動推進員(蒲東小)	吉見かおる
協働活動推進員(竹島小)	山口やす子

○蒲中学区の地域学校協働活動について(各校推進員より)

四校とも活動が充実し、ボランティアさんが学校教育活動にかかわることが当たり前となっています。教職員が気軽にボランティア依頼ができる雰囲気できてきました。子どもたちにとっても地域の方とのかかわりはなくてはならないものになりつつあります。



・学習支援(家庭科、校外学習、水泳見守りなど)・蒲カフェ(子どもと地域に開放)・子ども商店(ごりやく市)・つながる一む(読み聞かせ・昔遊び・地域交流)・ハッピー畑・公民館への作品展示・交流委員会・ボランティア委員会・企画サークル・四校合同あいさつ運動・あいさつチームの結成など……てんこもりです！

しゃべり場に蒲中生 18 人も参加！活発な話し合いとなりました！

テーマ「学校・地域が一緒に取り組むと面白いこと

～大人も子どももわくわくすることを語ろう～

A～Fの6グループに分かれて、しゃべり場開催。大人も子どもも笑顔いっぱいに語り合いました。

- ① やると面白そうなことを3つ付箋に書こう
- ② 自分の思いや考えを語ろう
- ③ できそうなことを1つ選ぼう
- ④ グループの代表は、全体で発表しよう



まず地域を知ることが大事だね。ウォークラリーやフォトコンテスト、災害時を想定した避難訓練もいいと思う。

蒲中文化の日を作って、四校合同で活動する日を1日設けてもいいかも。学校も地域も交流ができそう。スポーツ大会もできそう。

地域の文化祭にしたら、やりたいことが全部できるんじゃない？企業と地域でコラボしてもいいよね。

郷土料理や地域の食文化でかわっていきけるといいな。音楽フェスや蒲郡音頭でふれあうのもいいかな。

私たちは、スイーツ作りを選びました。食べることが好きからです。それに、農家さんとコラボして商品にはできない地域のイチゴやミカンを使ってスイーツを作ったら、楽しいし、思い出に残りそうです。



昔遊びで交流できれば小さい子から高齢の方まで一緒に楽しめるね。公民館や学校でもできるし、いいんじゃないかな。移動にはくるりんバスを使ってもいいね。

発表の場面でも中学生が活躍しました！

しゃべり場後の振り返り～蒲中生&教員オブザーバー～

☆やっていくうちに笑い合いながら話せてすごく楽しかった。他のグループの「フェス」を作るのはよいと思った。

☆自分がしたいことをわかってもらえたし、地域の方々が私たちのことをすごく考えてくれていることがわかって安心した。

☆しゃべり場で出てきた意見を生徒会や学校でやってみたい。次あったら参加したい。

☆限られた時間の中でもたくさんの案が出てきており、やれることはたくさんあるということ。

☆企画サークルでも考えていきたいし、日々の生活の中でも多くの地域の方々と話したいと思った。

☆担任していた子どもたちと会って、いっしょに語り合って、とても楽しかった。音楽でかかわって、町を盛り上げたい。(教員)

小学校で積み上げた3年間で中学生の姿につながる。何か面白いことができそうです！(岡田会長談)



何が実現できるか楽しみです！以上、第1回協議会の概要でした。